



園だより 11月号

YMCA オリーブ保育園

2021年11月1日 発行
園長 矢野 久美



今月のねがい

＊木の実や落ち葉などの自然にふれる中で
五感を通して季節を感じる。

＊思いや主張を受け止めてもらいながら安心して生活する。

讚美歌

どんどこどんどこ
ありがとう



真っ青な秋晴れの空が広がり気持ちの良い日が続く中、朝から園庭で元気いっぱい遊ぶ子どもたちの声と笑顔に自然と心が和みます。

いつどんな時も、子どもたちはこの青空のような広く美しい心で、私たち大人の心を癒し包み込んでくれる本当にありがたい存在だと痛切に感じています。

お散歩に出かける日が多くなり、子どもたちは帰ってくるなり公園で見つけた石や木の実などをポケットや袋から取り出して得意気に見せてくれます。毎年の事ながら子どもたちは季節の変化を真っ先に感じ、自然を保育園に運んできてくれることで、いつも園内をあたたかな空気にしてくれています。

色づき始めた園庭の木に、いつの間にか登れるようになった子たちや、赤ちゃんだと思っていた0歳児や1歳児クラスの子どもたちが小走りをしてながら瞳を輝かせて探索をしている姿を目にすると、どのクラスの子どもたちからも大きな成長を感じられ、一緒に積み重ねてきた時間の重みを実感する毎日です。

どんなに世界や社会が変わっても、子どもたちに与えられた時間は平等であり、成長のスピードも変わることはありません。嬉しいことや楽しいこと、今しかできない保育園だからこそできる集団での経験を、これからも模索しながら過ごしていきたいと思っています。

11月の第4木曜日が収穫感謝の日です

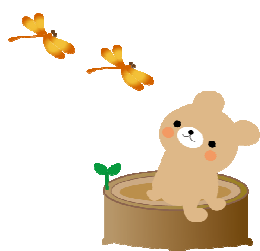
収穫感謝祭

17世紀の初めイギリス教会の激しい迫害を受けたクリスチャンの人々は、オランダに逃れました。そこでも迫害されたため信仰の自由を求め、老朽船のメイフラワー号に乗って120名がアメリカを目指し大西洋を渡りました。途中嵐にあったり水や食べ物の不足に悩みながら3ヶ月かかって厳冬のマサチューセッツ州プリマスに上陸しました。寒さと餓えで50人がなくなりました。春になり近くに住むネイティブアメリカンたちが種を分けてくれたり農耕や狩猟の仕方を教えてくれ、秋に収穫が得られたことから彼らはネイティブアメリカンを招いて感謝の礼拝を捧げ食事をともにしたのが収穫感謝祭の始まりといわれています。

私たちは毎日食べ物に不自由することなく生活していますが、その食べ物である穀物、野菜、果物を与えてくださる神様に感謝し、その思いを子どもたちに伝える時を持ちたいと思います。

11月のスケジュール

日にち	曜日	行事
6日	土	オリーブさくらライブ
9日	火	英語 2・3歳
10日	水	体操 4・5歳
11日	木	身体測定乳児 0・1・2歳児
12日	金	身体測定幼児 3・4・5歳児
16日	火	英語 4・5歳
17日	水	歯科健診
19日	金	内科健診
24日	水	体操 2・3歳
26日	金	避難訓練 ※日程変更の可能性あり
29日	月	さくら組 礼拝
30日	火	英語 2・3歳



お知らせ・お願い

- ◆登園時間は9:30まで、欠席・遅刻の連絡は9:00までをお願いいたします。
- ◆保育園の玄関前は歩道が狭いため、降園時に門から出る際は通る自転車に十分お気をつけください。また、駐輪の際は保育園横の駐輪場をご利用ください。玄関前の公道に自転車を止めると、歩行者の方の妨げになってしまう為、短時間であっても園の駐輪場をご利用ください。
- ◆降園時に園庭で遊ぶのは危険防止の為ご遠慮いただきますよう、皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。
- ◆保育園内では保護者の方々にマスクの着用、および玄関での手指消毒のご協力を引き続きお願いいたします。また、熱がなくても咳がひどい、食欲がないなど、お子さまの体調がすぐれない時は、ご自宅にて様子を見ていただくよう、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。
- ◆11月6日(土) さくら組の特別プログラムがあります。※詳細は随時お知らせいたします。土曜保育は通常通り行います。
- ◆予防接種を受けた当日は保育をお受けすることができませんのでご了承ください。与薬も原則お受けしておりません。詳しくは重要事項説明書 P18 をご覧ください。

新型コロナウイルスの感染者数が減ってはきておりますが、保育園では気を緩めることなく、引き続き今まで通りの感染対策を行って参ります。

これまで同様保護者の皆さまには、ご理解ご協力の程よろしくをお願いいたします。